

2025（令和7）年度神奈川県立保健福祉大学大学院
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆記試験
問題用紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙すべてに、志望領域、受験番号、氏名を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。
- ⑤ 解答する問題番号（例：栄—1—(1)）を必ず記入してください。

【栄養領域】

【栄養領域】

受験者は全員、問題（栄－1）と問題（栄－2）に解答しなさい。

問題（栄－1）

次の(1)～(8)から2問選び、解答しなさい。

- (1) 食品衛生管理における HACCP (Hazard Analysis and Critical Control Point) システムについて、その概念と原則を述べなさい。
- (2) 「健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023 (厚生労働省)」に関する以下の問いに答えなさい。
 - 1) 上記ガイドで推奨している①身体活動、②生活活動、③運動、④座位行動の定義を解答しなさい。
 - 2) 上記ガイドにおける推奨事項の概要について、①全体の方向性、②高齢者、③成人に分けて解答しなさい。
 - 3) 管理栄養士の立場から上記ガイドをどのように活用したらよいか、あなたの考えを述べなさい。
- (3) 栄養素の中で、炭水化物（糖質）、脂質、たんぱく質はエネルギー源として利用できるので、エネルギー產生栄養素と呼ばれる。これに関連して、エネルギーのたんぱく質節約作用とはどのようなことを表すのか、説明しなさい。
- (4) 慢性膵炎の臨床病期は膵障害の程度から、一般的には潜在期、代償期、移行期および非代償期に分けられる。代償期および非代償期の栄養食事療法について、それぞれ知るところを述べなさい。
- (5) わが国の医療・福祉における「低栄養」関連の栄養管理体制について、現状（変遷を含む）を述べるとともに、課題や今後の展望などあなたの考えを述べなさい。
- (6) 低栄養傾向の後期高齢者（ADL 自立、BMI20 以下かつ体重 2kg 以上減少/6 ヶ月）に栄養相談をする際のアセスメントについて、留意点を述べなさい。
- (7) 食事調査法について、「食事記録法（秤量法）」と「食物摂取頻度調査法（Food Frequency Questionnaire; FFQ）」を比較した場合のそれぞれのメリットとデメリットを述べなさい。
- (8) 給食経営管理における労働生産性とは何か述べなさい。また、労働生産性を高めるためには給食経営管理において何をすべきか述べなさい。

問題（栄－2）

下記の英文を読み、各設問の指示に従って（1）～（6）に解答しなさい。

（著作権の関係で、問題文の掲載を省略）

出典：佐藤秀樹、金田誠 共著. 食物・医療系の栄養学英語 改訂版. 川崎市：弘学出版. 2000；152-158 より抜粋。一部省略&改変。

語注) deterioration: 品質低下、cured meat: 塩づけ肉、poultry: 家禽の、prone to ~:~ (好ましくないこと)への傾向がある、rancid: 酸敗の、tallowy: 脂っぽい、tersely: 簡潔に

- (1) この英文の題目である Food Additives に該当する日本語の専門用語を書きなさい。
- (2) [A] に入れるべき WHO と略される組織について、略さずに英語で書きなさい。
- (3) 英文中で保存料の使用例として、亜硝酸ナトリウムの用途について言及している部分を選び出して日本語に訳しなさい。
- (4) Preservatives と Antioxidants は、いずれも食品の品質低下防止のために用いられるが、それらが対応する現象・事象が異なる。英文の記載内容を根拠とし、その違いについて日本語で端的に説明しなさい。
- (5) Colours を加えない場合に顕在化する下線部に記述された現象について、漢字二文字で表現した専門用語を書きなさい。
- (6) 句読点も含めて 400 字以内で、二重下線部を日本語に訳しなさい。